経皮的放射線治療用金属マーカー（ゴールドマーカー）留置術クリニカルパス

様

		検査当日　／		検査後1日目　／
		検査前		
検温		体温・血圧・脈拍を測ります	検査中と検査後に体温・血圧・脈拍を測ります 	朝１回体温・血圧・脈拍を測定します
観察			お腹の痛みの有無、顔色が良いか、気分不快（吐き気、冷汗）がないかを観察します 施行時に局所麻酔をします。  検査は30分で終了します 定期的にお腹の傷口を観察します 少しの変化でも気づいた時は、医師、看護師にお知らせください	お腹の痛みの有無、顔色が良いか、気分不快がないかを観察します
安静		自由に動くことができます 	検査後1時間止血の目的でベッド上で過ごしていただきます その後自由に動けます 	自由に動けます 
排泄		検査前に声をかけますので、 トイレに行っていただきます 	検査後1時間まではベッド上で行っていただきますので我慢せず ナースコールでお知らせください  その後はトイレに行けます	トイレに行けます 
食事		朝食は通常量召し上がることができます  その後は飲んだり食べたりできません	食事開始時間は看護師がお伝えします  夕食は座って召し上がることができます	制限はありません
清潔		入浴はできません 		看護師が絆創膏をはがして傷口を確認したあと 出血がなければ入浴をすることができます  出血があれば、体を拭くことになります
処置		検査前に点滴が始まります 		
検査		入院後、必要に応じて採血を行います エコーにより穿刺部位の確認をします 		
薬物療法	点滴	栄養・水分補給・止血目的で2本点滴します検査直前にリラックスする為の筋肉注射をします  検査直前に抗生剤を1回点滴します	夜に抗生剤を1回点滴します 	
	内服	常用薬を看護師が確認します ＊入院中の分は持参してください ＊中止する薬があればお知らせします		
説明指導		看護師から検査の流れと注意事項、 また入院生活の説明があります 		薬剤師から内服薬についての説明があります 検査後の生活について看護師より説明します 腫瘍放射線科に受診して頂きます 
目標		入院中の予定がわかる 検査後の注意事項がわかる 検査後のスケジュールが理解できる	腹痛、気分不快などの苦痛症状が医療者に伝えられる 合併症（腹痛、気分不快、出血等）を起こすことなく 検査を終えることができる	検査後の注意事項が分かる

＊症状や経過によっては、スケジュール通りにならない場合がありますので、ご了承ください。

2020年12月作成（2022年7月改訂）　パス委員会承認　聖隷浜松病院　B6病棟